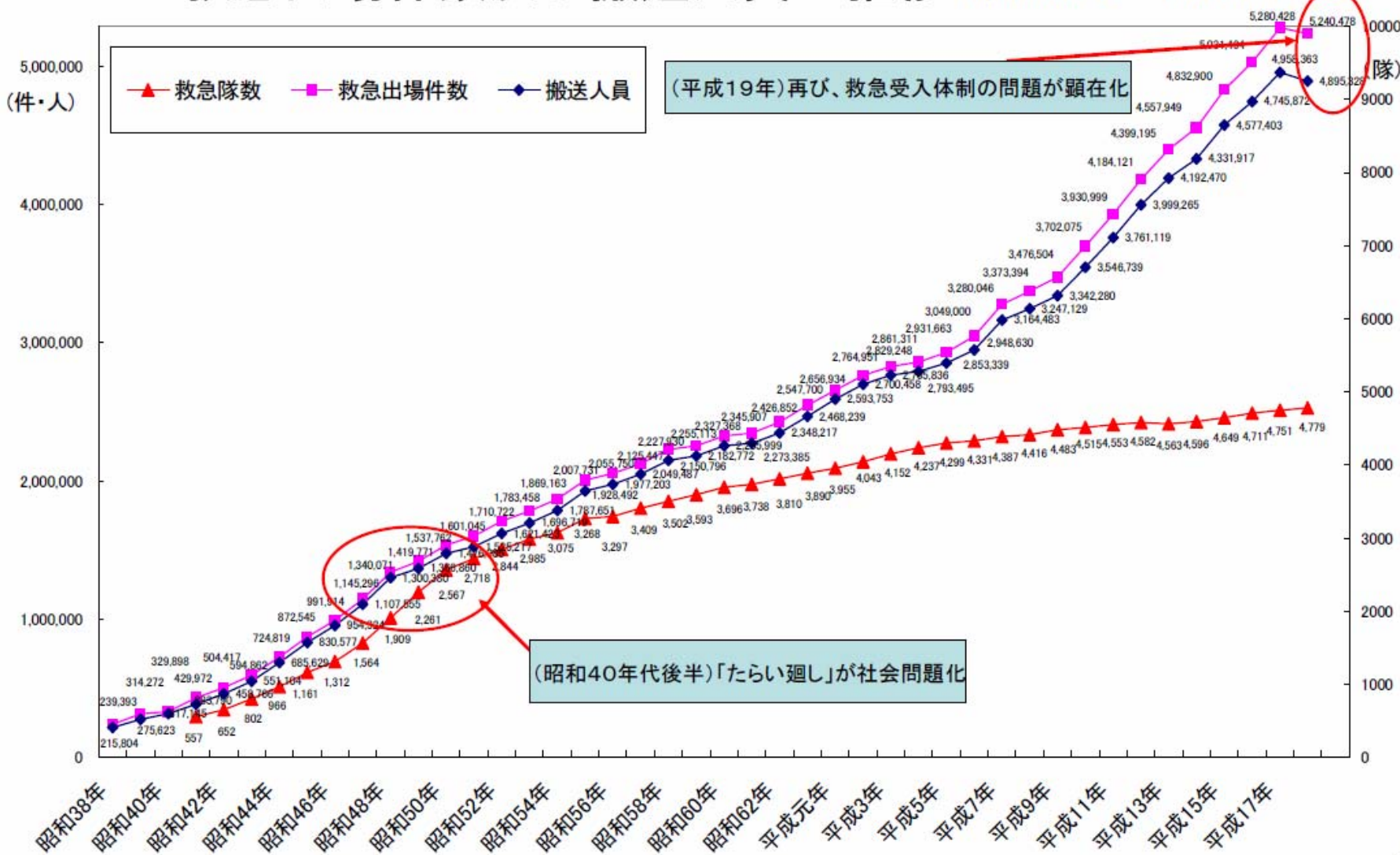


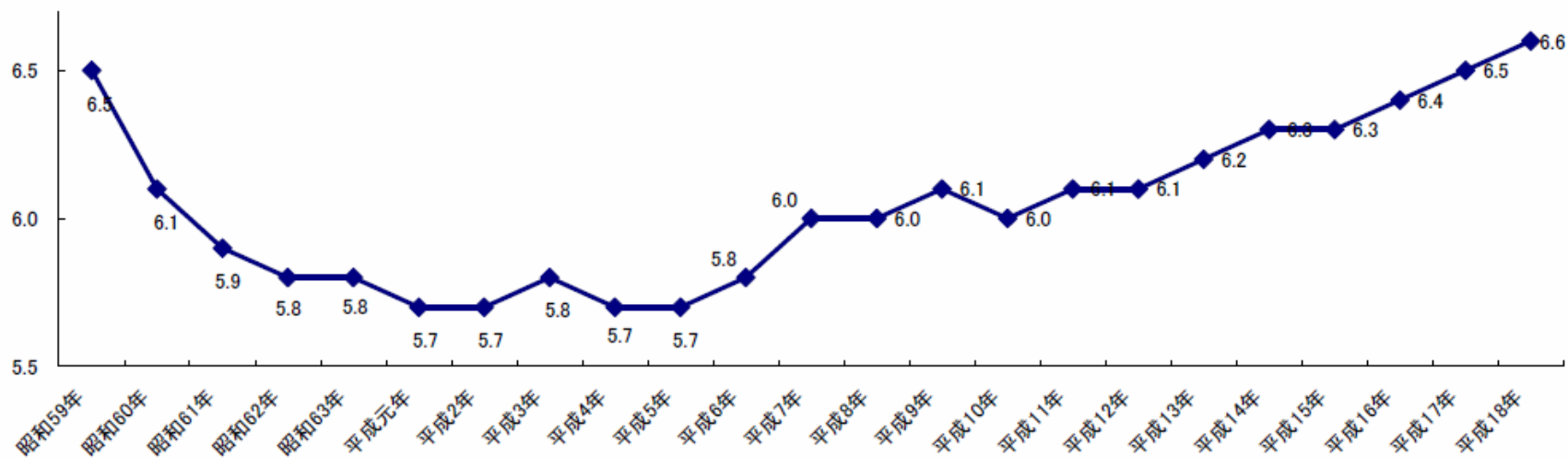
# 救急需要の変遷について



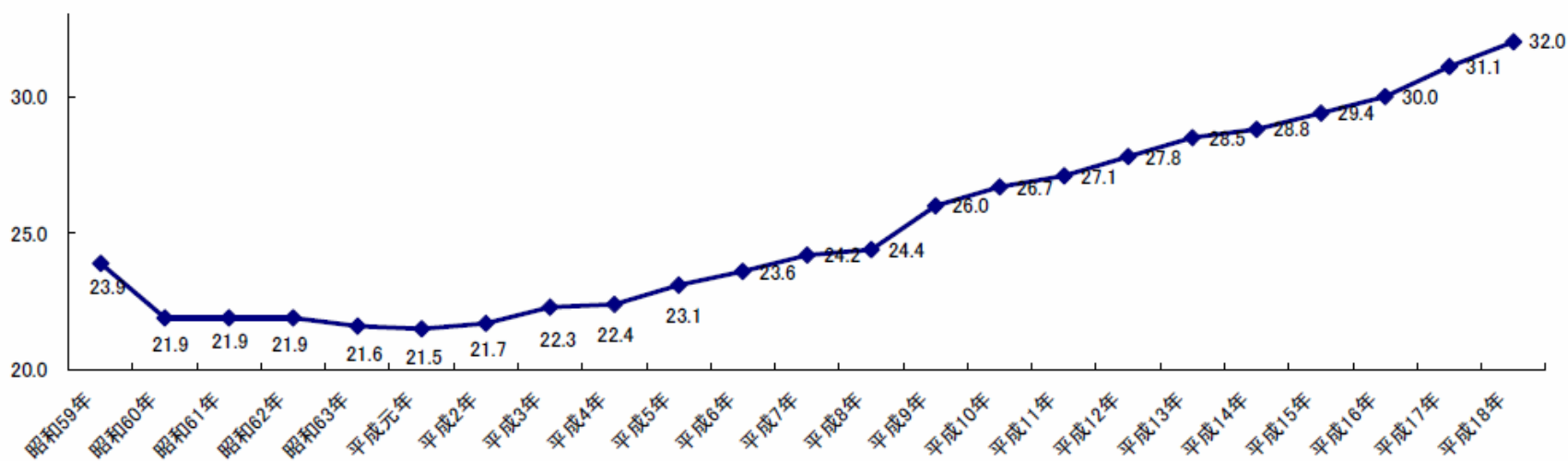
# 救急出場件数及び搬送人員の推移 (昭和38年～平成18年)



## 救急自動車の現場到着所要時間 (昭和59年～平成18年)



## 救急自動車の収容所要時間 (昭和59年～平成18年)

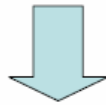


# 救急需要の増加の現状(データ)

- ・救急出場件数は12年間で72%増加する一方、救急隊数は10%の増加にとどまり、需要ギャップは拡大
- ・その結果、現場到着所要時間は、全国平均で6.6分と12年間で0.8分遅延

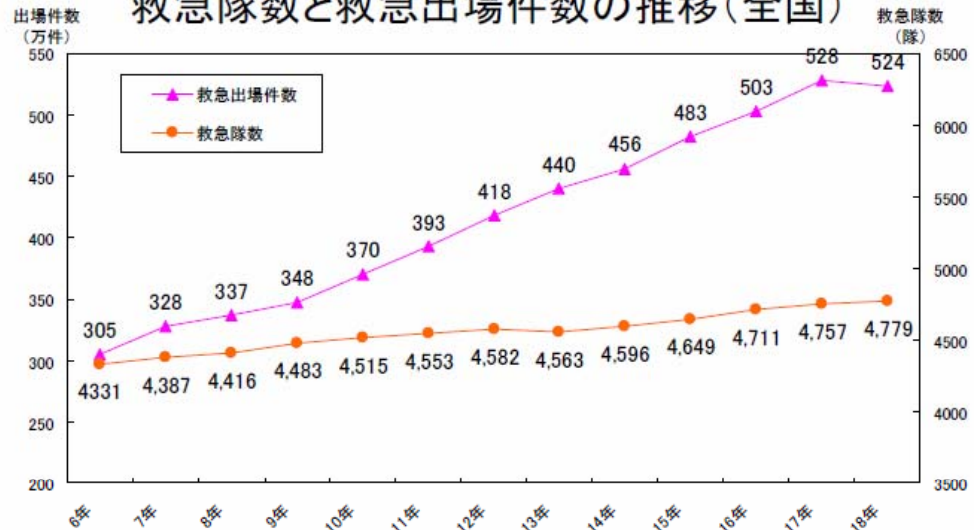


- ・今後、高齢者の独居化の進展、療養病床削減による在宅療養者の増加などにより救急需要は更に増加する見込み



- ・大都市地域を中心に真に緊急を要する傷病者への対応が遅れ、社会復帰率に影響が出ることが危惧されるところ

## 救急隊数と救急出場件数の推移(全国)



## 現場到着所要時間の推移

